



くすりのしおり®

くすりのしおり 担当者の方へ

Kusuri-no-Shiori
(Drug information Sheet)

くすりの検索



? くすりのしおりとは



データ購入のご案内

キーワード検索

製品名で検索

全ての企業から検索

英語版の有無を問わない

更に絞り込む

以上の内容で検索する

製品名を索引から探す

あ か さ た な
は ま や ら わ医薬品情報データベース
iyakuSearch添付文書は(財)日本医薬情報センター
(JAPIC)のデータベース「iyakuSearch」に
リンクしています。

くすりのしおり

内服剤

2007年7月改訂

中外製薬株式会社

薬には効果(ベネフィット)だけでなく副作用(リスク)があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名 : ロヒプノール錠2

主成分 : フルニトラゼパム (Flunitrazepam)

剤形 : 白色の錠剤、直径約9.0mm、厚さ約2.6mm

シート記載 : ロヒプノール2



この薬の作用と効果について

脳のベンゾジアゼピン受容体に作用して、寝つきをよくします。
通常、不眠症の治療および手術(麻酔)前に麻酔前投薬として用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。緑内障、重症筋無力症、呼吸機能が低下している、体が衰弱している、心臓・肝臓・腎臓の機能障害、脳に障害がある。
- 妊娠または授乳中
- 他に薬などを使っている(お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください)。

用法・用量(この薬の使い方)

- あなたの用法・用量は(医療担当者記入)
- 通常、成人は1回主成分として0.5~2mgを就寝前または手術前に服用します。なお、治療を受ける疾患や年齢・症状により適宜増減されますが、高齢者は1回主成分として1mgまでとされています。本剤は1錠中に主成分2mgを含有します。必ず指示された服用方法に従ってください。
- 不眠症の場合、就寝の直前に飲んでください。いったん寝たあと、短時間後にまた起きて仕事などをする必要があるときは飲まないでください。
- 飲み忘れた場合は、翌朝起きるまでにかなり時間があれば1回分飲んでかまいません。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- 服用中にアルコールを飲用すると薬の作用が強くなるので控えてください。
- 翌朝、眠気が残ったり、注意力や集中力が低下することがあるので、車の運転や、危険を伴う機械の操作などはしないでください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと(副作用)

主な副作用として、ふらつき、眠気、けん怠(感)、発疹などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- 薬を飲まずにはいられない、薬をやめるとあらわれる症状(けいれん、意識障害、手足のふるえ、不眠、不安、幻覚、妄想など)[依存性]
- 変に興奮して落ちつかない、ものごとがきちんと判断できなくなる、正常な思考ができない[刺激興奮、錯乱]
- 呼吸が速く浅くなり息苦しくなる、回数が増える、吐き気、おう吐、腹痛、呼吸が弱くなる、息苦しい、からだに力が入らない、ふるえ、意識がぼんやりする、意識がなくなる[呼吸抑制、炭酸ガスナルコーシス]
- 皮膚や白目が黄色くなる、からだがだるい[肝機能障害、黄疸]
- 筋肉痛、からだに力が入らない、からだがだるい、尿が暗褐色になる[横紋筋融解症]
- 熱がでて息苦しくなる、手足の筋肉がこわばる、意識がぼんやりする、意識がなくなる[悪性症候群(Syndrome malin)]
- 意識がぼんやりする、意識がなくなる[意識障害]
- 一時的に記憶がなくなる、意識がもうろうとする[一過性前向性健忘、もうろう状態]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- 光と湿気を避けて、子どもの手の届かないところに室温（1～30℃）で保管してください。
- 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄については、薬を受け取った薬局に相談してください。

医療担当者記入欄 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。

